

# 議会報告会実施報告書

開催日時	平成 30 年 10 月 26 日（金）18 時 00 分～20 時 17 分		
開催場所	厚田保健センター	聴 衆	10 名
担当議員	1 班	和田(班長)、青山(司会)、神代(記録)、千葉、伊藤、日下部	

## 報告事項に関する質疑

Q1 各家庭の防災無線機。緊急時に必要なのにいざというとき電池が腐食して動かないと聞いた。通常時は外し、停電の時に電池をつけて使うよう支所で案内したらどうか。

A1 これを機会に再度周知していく。支所に伝える。

## その他意見として

- ・台風、地震時、厚田支所は単身・独居の方の安否確認をいち早くし、対応してもらった。停電はしたが水は流れていて大きな問題なく、下水道もバキューム車が一日何度もきて運んでくれていた。非常にありがたかった。

## 意見及び要望等

### Q1 歯科医院について

- ・この春、厚田唯一の歯科医院が廃院になった。厚田区民が歯科通院を継続するには、不都合が多い。支所にもお願いしているが、難航している様子。住民がとても困っているので、自治会としても何とかしてあげたい。
- ・みよし園、厚田はまなす園と、歯科通院できない在宅者に、週に一度、北海道医療大学が歯科訪問治療を行っている。厚田地区に開業医がなくなり、歯医者が必要と伝えているが、財政的に場所を借り歯科医を置く事業などは検討できないようだ。ぜひ、市の力を借りて、歯科訪問医療を地域の人も利用できるようかけあってほしい。

### A1

- ・まずは歯科医師会の方に正式にお願いに上がったところ。厚田で新規開業というのはなかなか難しいようだ。がんばっていますので時間をください。
- ・花川には、新しい歯科医が増えていて、トーメン団地や緑ヶ原まで送迎してくれているようだ。
- ・ここにいる議員の皆さんの協力もいただきながら、取り組む。

# 議会報告会実施報告書

## Q2 ルーラン海岸について

- ・厚田のルーラン海岸は夕日が素晴らしく、一時はカレンダーにも写真集にもなり、厚田観光の目玉だった。それが何も生かされないままトンネル工事で何十年も封鎖されている。開発局に掛け合って何とかならないのか。展望台は作れないのか。
- ・YouTubeで見られるではなく、なんとか直に見れるようにしてほしいということ。開発局の言う、「危険」とは本当に全域が危険なのか、問い合わせて検証してほしい。道立公園であるのに鑑賞できないのは残念。知恵を出し合ってやってほしい。

## A2

- ・工事で大きな事故があって以来、閉鎖されて行けない。再開の目途も立たず、開発局からは危険だから近づかないようにとされている。釣り人の車も「よけなさい」とスピーカーが入るような状況。危険だからトンネルを工事してほしいと求めた以上、すぐに危険ではないということにはならない。商工労働観光課とも話し合い、市役所の中でどうしていくか話したいと思う。

## Q3 議会だよりについて

- ・答弁の中で「検討する」で答えが終わっているものは、その後確認しているのか。その件がどう検討されたのか、というのが分からないままである。

A3 すぐには無理だが、時間をおいて改めて本会議や委員会でその後どうなったのか聞いている。

## Q4 政務活動費について

- ・HPに領収証の写しが公開された。「調査研究費」の中身や内容が分からない。誰がどこに行って、いくらかかったか以外は知ることができない。目的や、それがどう活かされたかというところまでわからない。これではせっかく公開することになったのに意味がない。政務活動費は議会が活発になるために予算配置されているものなのだから、詳細を明らかにしてほしい。
- ・政務活動費で飲食費の計上はおかしいのではないかと。会食した分を、一人2,000円×〇人で出しているが、実費で出すならわかるが、一律2,000円も疑問だし、何を食べたかも不明である。千歳市は飲食費はダメだということになっている。政務活動費は補助金で、議員の個人の自主的な活動のために出すものなのでも、公務ではない。飲食代を政務活動費で計上するのは、感覚的におかしいと思う。

# 議会報告会実施報告書

- ・旅費にかかる経費の内訳が分からない。旅行会社のツアー料金を何人分でまとめているが、その明細がついていないので、ホテル、航空券など金額が不明。

## A4

- ・調査研究のための現地での飲食は、基本的に市の職員規定に準じている。2,000 円を上限とし、上限を超えた場合は、その分を当然自己負担している。  
また、旅費だが振込の場合、領収証が出ないこともあるが、請求書の中に内訳は出てくると思う。明細を出してもらえるのであれば、添付することも可能と思うので、検討していきます。

## Q5 議会の情報公開について

- ・議会がいつ行われているかという情報が分からない。札幌市は市電の停留所に出る。芦別市は博物館にバーンと、「今日の一般質問は〇〇です」と貼っている。石狩市は、掲示板の一部に小さく掲示されるだけ。石狩市の仕事として、できる限り市民に伝わるようにやってほしい。HP も年齢層が高かったら見ることは困難。
- ・委員会の審議を本会議同様ライブ配信、録画公開してほしい。議事録完成まで2 カ月待たされては困る。音をとっているなら音源を貸し出せばよいのでは。委員会休憩中に、話されていることも含めて、公開ができる市議会にしてほしい。

## A5

- ・広報を出す段階では、質問者の順番などがまだ決まっておらず間に合わない。道新には市議会予定が載るが、質問者の名前は載らない。支所、本庁含めてどのやり方がいいか検討する。

## Q6 福祉利用券について

- ・70 歳以上の高齢者の福祉利用券、2,000 円では安すぎる。頂きに市役所を往復して、それだけで終わっちゃう。厚田の人は特に通院の行き帰りにも交通費がかかるから、2,000 円では何もできないと話している。検討してほしい。市の支出の何パーセントになるのですか。

## A6

- ・福祉の予算のうち、福祉利用券が何パーセントなのかはお調べして知らせます。決算委員会、予算委員会でいつも議論になる。高齢者の方たちの介護予防からも集いの場を増やしているが、そこに行くまでの費用が高くかかるなど、2,000 円では足しにならないというご意見はごもっともであると考えます。しかし、高齢者が増加する中で、現金給付は難しいという流れを感じる。ご意見を受けて2,000 円の根拠を含めて、今後も議論していく。

# 議会報告会実施報告書

## Q7 議員定数について

- ・議員定数が20名になったと聞いていますが、議会が勝手に決めたことに腹が立っている。どういう根拠でそうなったのか聞かせてください。
- ・議会傍聴していると、全く発言しない委員が多い。報酬増やすことも定数減に関係ないとは言えないだろう。しかし、すでに議員は社会的には十分恵まれていると思う。議員がもっと勉強して一生懸命頑張ってもらいたい。市民の方がしっかりしている。

## A7

- ・議長になって2年目だが、議長公約として上げた。3年前定数22名で24名出た。そのとき不祥事で1名辞めることになり、落選された方が繰り上げ当選できるとなったが、得票数が足りなく、現在の21名でやることになった。そういうこともあり、定数を減らそうという流れになった。
- ・合併してすぐに人数の検討に入った。どのぐらいが妥当か協議して、3千人に1人は議員が必要という話となり、人口6万人だったので20名。厚田区、浜益区の人口密度も考えて22名で落ち着いた。現在の人口は5万8千人。それなら減らしていく方向にせざるを得ないのでとなり、議会改革推進特別委員会で3年に亘って議論し、賛否両論あったが、定数20名で落ち着いた。
- ・議員定数を減らすというのは全国的な傾向だった。人口問題研究所は15年後の石狩市人口を3万7千人と予測。それに合わせて定数も削減していくのだと思う。市町村民の中から減らしていけという声が多いのが現実。今年の議会報告会で、議員報酬、議員定数削減の考えは市民に示させてもらい、強い反対意見もなかったことなど、それらを踏まえて条例改正に至った。
- ・議会が無風で選挙にならないなど、なり手不足の問題の解消から、議員が議員活動に専念できる生活保障が必要ということも議論の一つであったと思う。議員は、地区の代表という意味あいだけではなく、誰かの代弁者であると考えてるので、やみくもに減らすべきではないと思う。自分はなり手不足は、議会の魅力不足や情報不足もあると考え、そのようなことから着手すべきと考えて反対した。
- ・やれることはこれまでやってきている。しかし実にならないこともある。もう少し時間をください。

# 議会報告会実施報告書

## 要望事項

- ①厚田区の防災無線機。緊急時に電池の腐食が見られるので、通常時は電池を外すように周知してほしい。
- ②歯科医院の廃院に伴い、厚田区民が歯科治療を受けられる環境を早急に確保してほしい。
- ③ルーラン海岸の観光利用を、開発局に掛け合ってもらいたい。
- ④政務活動費の調査研究費の支出について、何を目的にどこに行き、どう生かすのかまで分かるように公開してほしい。飲食費を支出すべきではない。旅費の明細をつけるべき。
- ⑤議会の開催や、質問者の情報など、市民が広く知れるような工夫をしてほしい。本会議同様、委員会もライブ動画、録画公開をしてほしい。議事録ができるまでが長すぎる。音声データで聞けるようにしてほしい。
- ⑥福祉利用券、2,000円では何の足しにもならない。再検討してほしい。
- ⑦議員定数削減、議員報酬を上げる前に、議員としてもっと仕事をしてほしい。
- ⑧議会報告会に市民が集まる努力をしてください。